第１３２回月例研究会鳴子温泉ワークショップ開催要項・プログラム
健康と温泉フォーラム事務局

▪開催要項

- **共催　特定非営利活動法人健康と温泉フォーラム、一般財団法人日本健康開発財団、地域活性学会**
  特定非営利活動法人日本スパ＆ウェルネスツーリズム協会
- **開催日時　　令和8年11月14日（土）15日(日)**
- **会場　　鳴子公民館（宮城県大崎市鳴子温泉字鷲ノ巣86番地1）**
- **テーマ　　「鳴子温泉の歴史と伝統から、湯治の未来ヴィジョンを探る」**
- **募集定員　　20名（先着順）　・参加費　　6,000円**

▪プログラム

11月１４日（土）

・古川駅からのローカル列車はワンマンカーで下車は最前列のドアー
1箇所です。尚鳴子御殿駅は無人駅です。
・会場近くに飲食店がありません。移動中に昼食はお済み下さい。

1230　鳴子御殿駅からすぐの鳴子公民館２階研修室2、3にて参加手続き
(参加料６千円支払い）をお願いします。

1330　第132回月例研究会開会（席は自由席）
総合司会　布山裕一（健康と温泉フォーラム常任理事）
開会挨拶　猪熊茂子（健康と温泉フォーラム会長）
基調講演　「鳴子温泉の歴史と伝統から、湯治の未来ヴィジョンを探る」
三友紀男（健康と温泉フォーラム名誉会長）

1430　休憩

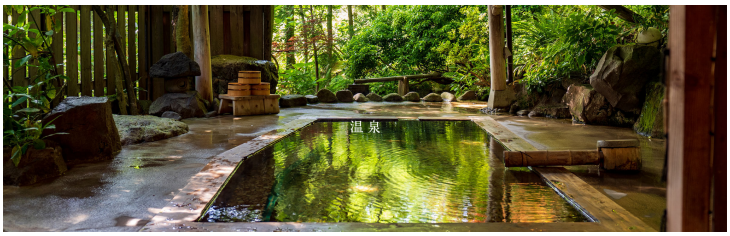
1500　ワークショップ「鳴子温泉の歴史と伝統から、湯治の未来ヴィジョンを探る」
コーディネータ　坂本誠（健康と温泉フォーラム理事）
プレゼンテーター　大沼伸治（大沼旅館第５代湯守）
外崎真也（大崎市地域おこし協力隊）
早川真理（健康と温泉フォーラム研究員）
質疑応答（Q&A)　会場参加者も参加

1650　まとめ　坂本誠（前述）

1700　閉会　記念撮影
大沼旅館へ移動(鳴子公民館から徒歩１０分）

1730　各自チェックイン（チェックインカウンターで鍵をお受けとり下さい）

●宿主のご厚意で、宿ご自慢の露天風呂を貸切でお楽しみいただけます。
＊＊庭園貸切露天風呂（徒歩数分の裏山にあります）



1800～1830　女性専用
1830～1900　男性専用

1900　懇親会（於　大沼旅館宴会場）フォーラム関係者＋地元関係者
2100　閉会

11月15日（日）

朝食
940　チェックアウト（各自お部屋代金お支払い下さい）後
荷物と一緒にバスに乗車下さい。
1000　鳴子温泉街視察（マイクロバス21人乗り）
同乗者　大崎市地域振興課長　松岡　浩氏
1010　鳴子温泉分院（車窓から）
1015　鳴子峡（車窓から）
1020　しんとろの湯着
1040　しんとろの湯発
1050　湯めぐり広場駐車場（車窓から）
1100　潟沼（車窓から）
1125着　あ・ら・伊達な道の駅
1145発
1200　鳴子公民館
昼食（お弁当：1200円現地でお支払い下さい）
1230　受付開始
1300　開会「第一部：大島賞受賞記念講演会ー私と温泉ー」
三友紀男　（健康と温泉フォーラム名誉会長）
1400　休憩
1415　第二部「パネルディスカッション：市民に愛される国民保養温泉地を目指して」
コーディネーター　坂本誠（健康と温泉フォーラム理事）
パネリスト　石井宏子（健康と温泉フォーラム理事）
遊佐久則（鳴子温泉郷観光まちづくり機構（仮称）設立準備委員会委員長
濱名功太郎（環境省自然環境局温泉地保護利用推進室長）
外崎真也（大崎市地域おこし協力隊）
1515　閉会
解散　自由時間
1718　鳴子御殿駅　古川駅乗換　東北新幹線はやぶさ110号乗車
1956　東京駅着